

英語で地域を紹介しよう

～学校所在地の紹介～

コミュニケーション英語Ⅰ
「英語で地域を紹介する」
資料の活用(郷土資料)

ねらい

- 英語で学校所在地の特徴や町の好きなもの(こと、人)を紹介することができる。
- 様々な郷土資料を調べて、ワークシートに英語でまとめたり、写真や絵を使ったりして発表することができる。

学 習 展 開

- ① 教科担当教員が、授業の流れを説明する。
まずは生徒各自が、地域の中で特徴的だと思うことや好きなものについて考え、ワークシートに書き出す。
- ② 次に、用意してある郷土資料を利用して、自分が紹介したい地域の特徴や好きなもの(こと、人)について調べ、紹介用ワークシート(英文)に記入し、絵や写真などを用意する。
- ③ 生徒はワークシートをもとに、絵や写真などをつかって英語で発表する。
- ④ 完成したワークシート、絵、写真は郷土資料とともに図書館に展示する。



郷土資料を使って調べる生徒

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は教科担当教員と相談して授業の手法や教材研究についての情報提供、生徒が使用する資料の準備を行う。
- 司書教諭は教科担当教員とワークシートの形式や発表の仕方について相談し、学校司書とともに配布物の準備を行う。
- 学校司書は、生徒の活動を教科担当教員、ALTとともに、T3として支援する。

★指導のポイント

- ◆ 授業では、図書館内の広いスペースに郷土資料を展示し、生徒が利用しやすいよう工夫する。
- ◆ 自治体の発行しているパンフレットや観光用リーフレットは、日本語版英語版のものを収集しておく。
- ◆ 英和、和英辞書も複数準備する。

資料

『北栄見聞楽』(北栄町観光協会 平成24年)

『とっとり〇美味しい』

(「とっとり〇美味しい」刊行会/編 鳥取県教科図書販売 2002年)